

亀崎小学校「児童の居場所」についての質問・意見・要望への回答 12/25

半田市子ども育成課

10代児童

●亀崎小学校に児童センターができるけど亀崎中学校の人や亀崎幼稚園の人も遊べるようにしてほしいです。

保護者から

●小学校区は亀崎ではありませんが亀崎幼稚園に通園しており、今も亀崎児童センターを利用しています。その場合、亀崎小学校の中に移転したらどうすればいいですか？(来年度、小学生と幼稚園の子がいます)

亀崎小学区外なので使用できなくなるのは友達との交流も減り困ります。

→亀崎小学校区在住(または他学区で亀崎小学校・亀崎幼稚園に通学・通園)の未就学児の利用を可能とします。(3/25更新)

●幼稚園児や未就学児は午後3時以降の室内の遊び場がなくなってしまうのですがどこで遊べばいいのですか？ 家か公園しかないのですが、暑い日・雨の日・寒い日など天候に左右されない室内の遊び場(体を動かせる)が欲しいです。

★これまで開催した説明会では、参加された皆様から、「利用者の範囲を未就学児や他の学区の小学生にも広げてほしい」とのご意見をいただいておりますので、利用者の範囲を広げる方向で検討しています。

→亀崎小学校区在住(または他学区で亀崎小学校・亀崎幼稚園に通学・通園)の未就学児の利用を可能とします。(3/25更新)

●なぜ多くの人が利用しているセンターを閉館するのですか？老朽化が原因(補修費用)だと思うのですが、クラウドファンディング等もっとできることがあったのではないのでしょうか。勝手に閉館を決めるのではなく、もっと市民、利用している人の声を聞いてください。

●亀崎児童センターの継続を心から願っています。

●子どもが小学校の授業が終わり次第、学校内の「放課後ひろば」に直行できるとありますが、今の児童センターだって小学校と児童センターは目と鼻の先にあります。家から児童センターの距離が遠い児童は学校から直接児童センターに来て良いというルールを作ったらどうでしょうか？

利用者が物を置くロッカーは十分あると思います。児童は貴重品を持ってくるわけではないので今でも十分実行は可能だと思います。

●今後どのような災害が来るか分かりませんが、今の児童センターは高台にあり災害には強い

場所にあります。隣には備蓄倉庫を置くことができるスペースを持った公園があり、駐車スペースもある程度あるので一時避難にはとても良い場所だと思います。備蓄品もここで管理できると思います。しかし、常に使っていないと対応はできません。であるなら児童センターを修繕することで活用するとともに、子どもの最良の遊び場として残すことはできないでしょうか？

★今すぐにではありませんが、この児童センターは近い将来、建て替えが必要になります。その時期に児童センターを単独で建て替える考えはなく、学校の建替えに合わせて、学校の中に入れることにしました。これから、市全体で子どもの居場所を各小学校に設置していくことになり、児童センターに代わる子どもの居場所が13か所に増えることから、この機会に児童センターのよい部分を残しつつ、整理が必要と考えています。

●亀崎児童センターで遊んでいる玩具や遊具(大型ブロック、跳び箱、マット、プラズマカー)など他の施設でも遊べるようにしてください。もしくは新しくそういった遊びもできる施設を作ってください。

★児童センター利用者、亀崎小児童の声を聞きながら、スペースの中で利用可能なものを移設します。

●学校の下校時刻前までの短時間でパートをしている人も多くいると思うが、長期休暇の開設時にお昼休みが入ってしまうと結局仕事が難しくなる人もいると思います。お弁当持ちなど対応は難しいでしょうか？

★放課後ひろばは「遊びの場の提供」であり、見守り員2名での巡回対応が基本となります。一方、放課後児童クラブは支援員が対応し、お昼休み時間も開設しておりますので、長期休暇等はそちらをご利用ください。

●今の児童センターでは、毎月行われている工作などのイベントや季節に合わせたイベントが多くあり、子どもたちはお便りを見ていつも楽しみにしています。今後もそのようなイベントを行ってもらえるのでしょうか？

クリスマス会など大きなものだけでなく毎月あった小さな工作ができる場も残してほしい。これも幼稚園に通う子はできる場が無くなるのは悲しいことです。

●今の児童センターでは家庭ではできない行事を開催してくれており、親子や祖父母・地域の交流が行われるなど、子どもが伸び伸びと成長していける環境を作ってくれています。

小学校で初めて親子が顔を合わせるのではなく、行事を通して子どもと親が早くから知り合いになるということは地域の活性化だと思います。小学校の中に入るとこういうことがなくなるわけですが、この点をどう考えますか？

★放課後ひろばでは、スペースや人員体制に制約があるため、同様の規模や頻度での実施は難しいと考えておりますが、これまで児童センターで行われてきた行事を少しでも引き継ぐことができるよう、地域住民やボランティアの皆様にご支援、ご協力をお願いしてまいります。

●他にも気になる事は多くありますが、まずは2月や8月にあった説明会の多くの質問に対す

る回答がしっかりと欲しい。

●8月に亀崎公民館で説明会が2回行われました。中日新聞でも話題になりましたが、どのような意見が出て、どのように対処を考えているのか聞かせてください。

★現在、説明会の内容については市ホームページ上に公開しており、回答が持ち帰りとなったものについては「検討中」で掲載しております。検討中は、決まり次第、回答を公開・更新してまいります。

●日本版 DBS で学童保育での利用は任意となっていますが、新施設では利用の予定はあるのでしょうか？

また新施設では何人体制で指導員を配置する予定でしょうか？

新施設の場合、日によって利用できる場所に制限はあるかもしれませんが、放課後ひろばと学童保育それぞれの部屋に、図書館、多目的室や運動場、体育館などが利用できるとすると、充分指導員の方の目が行き届くのかというのが疑問です。

また人材の集まりにくさから、指導員の方の質の低下にも懸念があります。

必ずしも資格を必要としない非正規職員の採用が増えることにより、不適切な人物が入り込み、虐待や性犯罪に繋がる危険性があるのではないかと考えます。各遊び場に必要人員数を確保しなくてはならないと思います。そういった人員数を確保することは現実的に可能なのでしょうか？

何か起きてからでは遅いので、こういったことを防ぐためにこういった事前対策が可能か、できる限り考えていただきたいと切に願います。

★人員の確保が難しい状況は認識しておりますが、安全には可能な範囲で配慮します。現時点で、見守り人員は2名を想定していますが、どのような配置・体制が安全確保に効果的かを検討し、関わってくださる地域の方々のチカラを借りて、大人の目を確保します。

●放課後児童クラブのスペースが予定したスペースでできるのでしょうか？ 委託する児童クラブとよく話し合った上でのスペースでしょうか？

★これまで市内で校内にて運営している放課後クラブに設置した設備を参考に、あとは現在の利用人数から面積を算出しております。話し合いではなく、これまでの市の実績や利用人数から割り出し、委託先児童クラブにはご理解いただいています。

●放課後児童クラブ「土っこクラブ」に行っている子どもの中で「土っこ塾」に通っている子どもがいますが、その子どもたちの対応は予定したスペースでできるのでしょうか？

★現状のサービスで必要なものについての対応は今後、放課後クラブとの調整になります。

●児童クラブが学校の施設を使うことによって親の負担は減るのでしょうか？

★お迎えの際、ご自宅からの距離が遠くなる方、近くなる方、それぞれあると思います。利用料

は変わりません。子どもの移動時の安全がプラスの点です。

●今の児童センター施設でも午後からは人数が多い状態なのに放課後ひろばと児童クラブを一緒にすることでとてもスペースが賅えないと思います。学校の施設を使うことによって親が子どもを管理することはできますが子どもは自由になりません。どのようにお考えですか？学校に移転したことによって放課後に親子の交流ができないというのは後退だと思います。

★共用スペースも含めれば、面積はこれまでにそんな色ない。地域子育て拠点、ひろばの利用対象拡大で、親子の交流の場は確保できている。

●児童センターが家でも学校でもない第3の場所になっていることで助かっている子どもや親がいると思います。学校の中に入ると不登校の子が増えるような気がしますがこの点どう考えますか？

★仰るように、助かっている方もいると思いますが、公民館始め、他の公共施設を活用した居場所を考えていきます。